

## 肱川流域が一体となった防災対応を目指して取り組んでいます

### ■ 肱川流域（水防災）タイムラインとは

タイムラインとは、災害時に「いつ」「誰が」「何を」するのか時系列にとりまとめた事前防災行動計画です。肱川流域では令和元年度より「つなごう肱川プロジェクト」のソフト対策の一環として、肱川流域（水防災）タイムラインを策定し運用しています。危機感共有会議による気象状況や水位予測等の情報の共有、運用部会での出水期対応の確認・振り返りなどを通して、流域の関係機関が一体となった防災対応を目指して取り組んでいます。



危機感共有会議の様子



運用部会の様子

### ■ 肱川流域（水防災）タイムライン訓練

肱川流域全体での出水対応の向上を目的として、年に一度タイムライン訓練を実施しています。肱川流域の関係機関にもご参加いただき、それぞれの行動や役割、情報の伝達方法などを確認し、さらなる連携の強化を図っています。



タイムライン読み合わせ訓練の様子

### ■ 肱川流域タイムライン防災セッション

住民・企業・行政が連携した持続可能な防災活動を目指して、令和8年2月に「肱川流域タイムライン防災セッション」を開催しました。これまでの行政の取組紹介や基調講演、先進自治体からの話題提供のほか、代表者によるトークセッションでは現状や今後の展望に関して活発な意見交換が行われました。

気候変動の影響で想定外の災害が起きる可能性は依然として残っています。行政主導の対策だけではどうしても限界があり、住民や企業の皆様に防災情報を理解してもらい、主体的に対応する力を高めていただくことが不可欠です。



基調講演の様子



トークセッションの様子



# 河川の保全



堤防除草



護岸補修



堆積土砂撤去



塵芥処理



河川パトロール



河川愛護モニター会議状況



河川管理施設等の点検

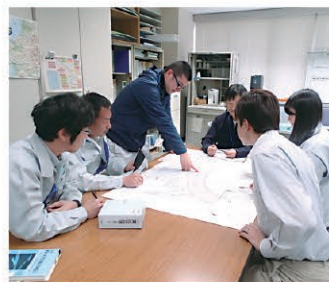
## ■維持修繕事業

堤防を常に良好な状態に保つために、堤防の除草や護岸補修、樋門の点検・補修を行っています。また、ゴミなどの不法投棄や水質の変化など、川の状況を河川愛護モニターによる連絡や河川パトロールによる目視およびカメラなどで確認しています。

## ■許認可業務

河川を利用する場合に必要な許認可に関する手続きを行っています。

- 上水道や農業用水など、川の水を利用する場合の許可
- 河川敷に作られる公園、運動場などの許可
- 橋や樋門など、川に作られる工作物の審査



許認可審査状況



樋門操作説明会状況



油等流出事故対策状況



魚類へい死調査状況

## ■水質事故対応

油流出等、利水上多大な影響を及ぼす恐れのある物質が流出した場合は、関係機関と連携して直ちに影響を最小限に抑える措置をとり、安全の確保を図ります。

